

# ニューズレター

No.55

2009年12月10日

## 目次

	ページ
<b>お知らせ・行事案内</b>	
公開勉強会 <b>ブナ林再生への道のり</b>	1
ブナハバチとブナ林	
地形地質見学会	
<b>講演記録</b> 生物多様性の保全とは 鷺谷いづみ	2
<b>報告</b> 公開勉強会 箱根の自然の明日を考える	10
第9回野生動植物保全フォーラム 身近な生き物とのつながりを知ろう	10
<b>県内自然保護ニュース</b>	11
新聞見出しから 7月～8月	
かながわ環境メール 7月～8月	16
神奈川県・環境関連記者発表から 7月～8月	17
神奈川県自然保護協会からのお知らせ	32

# 公開勉強会 丹沢ブナ林再生への道のり ブナハバチとブナ林

2010年2月19日(金) 18:30(開場18:00) ~ 20:30 入場無料 定員100名先着順

会場 横浜市開港記念会館 1号室

後援 神奈川県(申請中) 丹沢大山自然再生委員会

### プログラム

- 話題提供1 丹沢ブナ林衰退の歴史 神奈川県自然環境保全センター研究部 山根正伸氏  
 話題提供2 ブナハバチ - 今、何が分かっているか - (仮)東海大学教授 山上 明氏  
 討論 丹沢ブナ林再生への道のり

丹沢大山総合調査が終わってから、4年になろうとしています。

この調査に基づく再生計画の最大の特徴は、モニタリングに基づく順応的な手だてを重視していることです。

総合調査が終わっても、自然環境保全センターを中心にモニタリングは継続しています。今のような状況になっているのか最新の報告が聞かれると思います。また、丹沢の自然を構成する一員でもありながら問題になったブナハバチとはどのようなものか最新の知見を聞き、モニタリングの結果と併せて今後の再生にこのブナハバチをどのように考えたらよいのか学ぶ機会になればよいと思います。

2月24日(水)  
**大地は  
 ダイナミックに動くものだ!!**

松島義章先生が案内する神奈川の地形と地質  
 丹沢が約400万年前に本州に衝突した証拠を見よう!

今回は、丹沢東縁部とゾウヤサル化石を産出する中津層関連の観察会です。本厚木駅集合・解散の予定です。詳細は次号でお知らせしますが仮の申込みは受け付けます。最終ページ記載の事務局へ。